

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和5年11月15日

立教大学学生から初めてのアイデア提言！ ～防災と男性の育休をテーマに知事に政策提言を実施します～

県では新たに立教大学の学生による政策提言を実施します。この取組は、若者の感性を県政に生かすとともに、学生に生きた学習の場を提供することを目的としており、埼玉大学に次いで2大学目になります。

県政は幅広い課題を抱えており、学生たちは県政出前講座の受講や調査活動を通じて、政策研究を進めてきました。今回は「防災」と「男性の育休取得促進」の2つのテーマについて提言をまとめ、知事と意見交換を行います。

1 政策提言のテーマ

(1) 若い人たちに防災への興味を持ってもらうには

(1班) あったか、ホッ CAMP! ～防災×アウトドア×大学～

(2班) LINE でミヂカ防災 ～ポイ活で防災を知る第一歩に～

(コミュニティ福祉学部 原田峻准教授ゼミ)

(2) 男性の育児休業取得促進

「埼玉県の中小企業から始まる男性の育休促進」

(コミュニティ福祉学部 濱田江里子准教授ゼミ)

2 日時

令和5年11月22日(水曜日) 午後1時25分から午後2時50分まで

3 会場

立教大学新座キャンパス 7号館3階 アカデミックホール

(埼玉県新座市北野1-2-26)

4 主な出席者

埼玉県 大野元裕知事

立教大学 西原廉太総長、湯澤直美コミュニティ福祉学部長、
指導教員、政策提言を行う学生、学内聴講者 約40人

5 概要

- 学生による政策提言及び知事との意見交換
- 知事による全体講評

会場となるアカデミックホール（7号館）



6 備考

会場の都合により、当日の参加は、大学関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。（取材にあたり、自動車で来場をご希望の場合は事前に御連絡をお願いします。計画調整課 総括・SDGs推進担当 電話：048-830-2134）